

みやざき

党筑紫野市委員

宮崎よしひろ

「現場第一」をモットーに
あなたの「声」を
カタチにします!!



皆さまの声を市政に!

未来輝く筑紫野市へ10のビジョン

- 1 市民・生活の視点に立脚した市政を推進します。
- 2 行財政改革の推進に努めます。
- 3 子育て支援を推進します。
- 4 安心・安全な地域社会の構築に努めます。
- 5 高齢者・障がい者の福祉を推進します。
- 6 健康寿命の増進と介護度悪化防止、認知症対策を推進します。
- 7 地域コミュニティづくりの推進に努めます。
- 8 スポーツ・文化・芸術施策を推進します。
- 9 活力ある地場産業の振興と育成に努めます。
- 10 産廃問題の早期解決に向けての推進に努めます。

困っている人がいたら、 いてもたってもいられない — 宮崎よしひろ

みやざき



仕事で震災の応援に入った時、現地で会ったおばあちゃんに「あんた、おもすれーな、こっちに
住まねーか」と言われた時のしわくちやの笑顔
が忘れられません。私はこんな庶民の方の為
だったら「いつでもどこでもすぐに駆けつける」
自分でありたいと思っています。私の大好きな
筑紫野市の為に全力で頑張っまいます。

宮崎よしひろストーリー Yoshihiro Story

1 「走る」ことで 強くなりました。

生まれは天草、母が女手一つで時には土方をしながら三人兄弟を育ててくれました。少しでも家計の足しにと、近くで海で魚を捕っては近所の人に売り、母を支えました。病弱な体も中学から始めた陸上で克服。走ることに魅了され、有名選手も参加する「天草国際トライアスロン大会」に出場しました。



2 広い視野を 培いました。

高校卒業後、福岡のホテルに調理師として就職。その後転職した運送会社で大手建設会社の事務所移転を担当、130人のスタッフの陣頭指揮を執った事も。地質調査技士も経験。全ての職場での経験が社会に対しての広い視野を培ってくれました。宮崎よしひろの幅広い人脈につながっています。



3 政治の原点は 現場にあり!

東日本大震災直後、会社より応援として現地入り。悲惨な状況に声も出ませんでした。そんな中でたくましく生きる庶民の方々に感動すら覚え、そんな方々の間を駆け、救護に全力を上げる公明党議員の姿を見聞きする度、この「現場力」こそ政治家の原点との思いを強くしました。



筑紫野市議団の推進・実施

- 1 子ども医療費助成の拡充の推進
- 2 市内全小中学校の普通教室にエアコン設置の推進
- 3 文化芸術振興条例制定の提案実現
- 4 国民健康保険証のカード化推進実現
- 5 妊婦検診に公費助成推進
- 6 ヒブワクチン、小児用・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種の公費助成の推進
- 7 防災対策の推進



【宮崎よしひろ プロフィール】

昭和38年 9月26日生まれ
昭和57年3月 天草農業高校卒業
(現天草苓明高校)
昭和57年4月 セントラルホテルフクオカ
(洋食調理師)
昭和62年7月 岡南運輸(株)運行管理士
平成5年10月 遠山ボーリング 地質調査技士
平成14年10月 グランド技研(株)
平成19年7月 帝人在宅医療(株)ケア、
医療機器管理

趣味:ドライブ・読書
特技:料理
好きな食べ物:魚料理

〒818-0032
筑紫野市大字西小田743-1
TEL/FAX:092-927-1765

秘密の一言

はっきりにって
コメディアンですよ
モ/マ本がけっころ
得意なんですよ